

『インターンシップ研究年報』 編集規程

(2022年9月19日改訂)

1. 『インターンシップ研究年報』(以下、『年報』という)は、日本インターンシップ学会が発行する学術雑誌である。
2. 『年報』は、年1回刊行する。
3. 『年報』の編集は、年報編集委員会がおこなう。
4. 『年報』には、以下の(1)～(4)を掲載する。
 - (1)「研究論文」
 - ①「論文」(科学論文として実証性、論理性、独創性があり、学術的価値があると認められるもの)
 - ②「研究ノート」(学術的に萌芽的な内容で今後の展開が期待され、かつ価値があると認められるもの)
 - (2)「資料等」
 - ①「資料」(学術活動に貢献する価値のある情報、重要な知見などを整理したもの)
 - ②「事例紹介」(インターンシップ実践をもとに記述し、価値ある提言、結論を導き出したもの)
 - ③「書評」
 - ④「その他」
 - (3)「学会大会」
 - (4)「その他」
5. 「研究論文」及び「資料等」の掲載は、年報編集委員会の審議を経て決定するものとする。「研究論文」については、専門分野の会員に査読を依頼する。
6. 掲載予定の「研究論文」及び「資料等」について、年報編集委員会は投稿者に内容の変更を求めることがある。
7. 『年報』に掲載される「研究論文」及び「資料等」の電子公開および著作権については、次のように取り扱う。
 - (1) 著作権については、本学会に帰属する。
 - (2) 著作者自身が、自己の著作物を利用する場合には、本学会の許諾を必要としない。
 - (3) 採択された研究論文等は国立研究開発法人科学技術振興機構科学技術情報発信・流通総合システム(J-STAGE)等に公開される。
8. 「研究論文」の査読に必要な事項は、年報編集委員会が別途定める。